

特定非営利活動法人
ちば経営応援隊

活動の記録 第1報
2011年4月～2012年3月

私たちは企業の経営力アップをお手伝いします！

理事長挨拶

100名近いITC千葉会員の有志が集まり、地元千葉県の中
小企業振興を支援すべくNPOを結成し1年が経ちました。会
員の持っている経験と知識・技能を生かして活発に活動して
います。今年度はこの活動をもっと広げて、企業・自治体そ
して市民に喜んでいただけるNPOに発展させます。企業・自
治体の皆様、お気軽にご連絡ください。30名の仲間が課題
解決のお手伝いをします。ITCの皆さん、ご一緒にこの活
動を通して千葉県の発展に貢献しましょう。



理事長 浅井 鉄夫

トピックス

みんビズ ちばオンライン(みんビズアドバイザー)

『みんビズ ちばオンライン』は、「みんビズ」(みんなのビジネス
オンライン:Google主導による簡易HP構築サービス)を利用し
てホームページを立ち上げ、ビジネスを拡げようとしている千
葉県内の中小企業、および専門家・みんビズアドバイザーをオ
ンラインで結び、企業間の情報交換・相互交流をサポートするサ
イトです。このサイトを通じて「みんビズ」活用のための情報共有
を図るとともに、「みんビズ」利用企業等をご紹介し地域内交流
の一助とするなど、県下企業や地域の一層の活性化に貢献し
ていきたいと思っております。



担当 徳永 雅彦

「ワイがや通り活性化」事業

津田沼の”ワイがや通り”を中心とした地域の活性化のために、
地元商店街、住民、ボランティア、NPO等の様々な団体と連携・
協働して課題解決に向けた方策等の協議、検討を行います。
平成24年度の県の補助事業のひとつに選ばれました。来年1月
までの予定で、高齢者の居場所や地域交流の場、集客イベント
会場となる拠点の開設・運営、賑わいを創出するイベント等の開
催など、地域活性・経済に資する事業モデルを検討し、実証して
いきます。



担当 齋藤 謙一郎

単品商品売上・仕入動向の見える化

株式会社ホリデーワン



堀北 敬治 社長

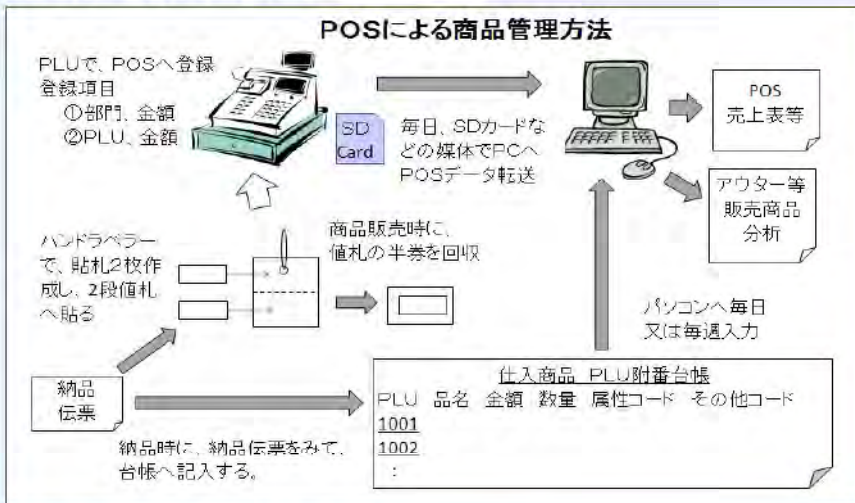
代表者：堀北 敬治(ホリキタ ケイジ)
 所在地：千葉県我孫子市湖北台1-12-18
 社員数：パート社員5名
 事業内容：総合衣料品店の経営
 主として女性衣料品、身回品などの販売

きっかけと当初の経営課題

柏市沼南商工会でのセミナーで、個別相談会に来られたのがきっかけだった。充実した品揃えとサービスの提供で、固定客の囲い込みとご満足いただける商品提供を進めることが、生き残りのために必須条件であった。特にアウター衣料品は一品物に近く、単品ごとの売上げを把握できていなかったため、商品補充が滞るなどの問題が起きていた。そのため売れた商品の迅速・正確な把握をおこない、単品ごとの売上・仕入動向を見える化したいというご要望を受け、当NPO会員の浅井、朝日の両名で改善に乗り出した。

POSによる商品管理の実施

納品時に納品伝票を見て台帳に記入し、仕入商品としてPCへ入力。ハンドラベラーを使って貼札を2枚作成し、二段値札に添付する。商品の販売時に、値札の半券を回収、POSにPLU登録する。POS売上データは1週間分用意したSDカードで週1回PCに転送し、PC上で各種データ加工し、POS売上表やアウターなどシーズン毎の販売商品分析に活用できるようにした。



これまでの支援内容

1. アウター衣料品の単品売上・仕入データなどの集積
2. PLUコードの活用による疑似的な単品管理手法によるシステム構築
3. 新規POSの導入と単品管理可能な値札への切り換え
4. 少人数での運用体制の構築

POSによる商品管理は2011年8月から開始。単品商品の売上げ状況が見える化したことにより、品切れ商品の把握と的確な値下げ判断が可能になった。来シーズンに向けて、データ集積を行い、アウター衣料の効果的な発注が期待できる。(堀北社長)

少人数でも、IT活用で仕事を効率化

“環境保全と福祉住宅リフォーム”に力を入れています

ひがしの建設株式会社

代表者 : 千葉 雅弘

所在地 : 佐倉市鐺木町1134番地3

社員数 : 2名

U R L : <http://www.higashinokensetsu.com>

事業内容 : 土木工事・建築工事・造園工事などの一般建設ならびに建築設計(二級建築士)
一般住宅のリフォーム・造園工事、電鉄会社や公共に関わる土木工事 など

経営理念 : 佐倉の誇りを胸に、人に優しく、環境を考えた仕事を常に心がける。



千葉 雅弘 社長



きっかけと当初の経営課題

思い起こせば“暇だからちょっと覗いてみよう”と2011年2月に佐倉商工会議所のIT活用セミナーに参加したのが始まりでした。「ちば経営応援隊」の(顔は怖いが会うと優しい)リーダー浅井さんの個別相談を受けると、年度末ながら無料でIT診断～指導を受けられるように取り計らってくれました。浅井さんとITに精通した齋藤さんが会社に来て、現状・実力に合ったパソコンの使い方・ホームページの生かし方を初歩から教えてくれました。(千葉社長)

これまでの支援内容

ホームページを立ち上げたが、問い合わせが全く入らず効果が出ていないとのお悩みでしたので、訪問者が期待するコンテンツの検討から始め、アクセス解析ツール(Google Analytics)の導入とホームページ再構築をベンダーの方と一緒に進めました。またホームページの更新をより頻繁にできるよう、社長ブログを始めて頂きました。

続いて、業務効率化のために、従来は手計算して一太郎で作成していた見積書や注文請書などをエクセルを用いて簡便に作成可能とするテンプレートを用意して差し上げ、その使い方に習熟して頂きました。

テンプレートは見積明細の表を作成すれば、見積書表紙、見積書、見積明細書、注文書、注文請書、請求書、請求明細書、領収書などがほぼ同時に準備できるもので、大変便利になったと感謝されました。(齋藤)

見積書テンプレートと作成中の千葉社長

品名	数量	単価	金額	備
1. 労務費	1.00	10,000	10,000	
2. 材料費	1.00	10,000	10,000	
3. 運搬費	1.00	10,000	10,000	
4. 雑費	1.00	10,000	10,000	
5. 消費税	1.00	10,000	10,000	
6. 手数料	1.00	10,000	10,000	
7. 印刷費	1.00	10,000	10,000	
8. 送料	1.00	10,000	10,000	
9. 雑費	1.00	10,000	10,000	
10. 消費税	1.00	10,000	10,000	
11. 手数料	1.00	10,000	10,000	
12. 印刷費	1.00	10,000	10,000	
13. 送料	1.00	10,000	10,000	
14. 雑費	1.00	10,000	10,000	
15. 消費税	1.00	10,000	10,000	
16. 手数料	1.00	10,000	10,000	
17. 印刷費	1.00	10,000	10,000	
18. 送料	1.00	10,000	10,000	
19. 雑費	1.00	10,000	10,000	
20. 消費税	1.00	10,000	10,000	



平成23年度の活動を振り返って

平成23年度は法人組織の再生と事業の大幅見直しを行ない『特定非営利活動法人ちば経営応援隊』として本格的な活動を開始した初年度でした。組織基盤の確立・強化を図るため、定期的に理事会と連絡会・研修会を開催し、情報の共有・徹底と会員の知識・経験・技倆の向上を図りました。

中小企業向けのセミナー開催や支援活動に加え、県や一部の市町村と連携・協働に向けた取り組みを積極的に進めました。またホームページへの記事掲載や新聞・雑誌の取材に協力するなど、広報にも力を注ぎ、会員数の拡大に務めました。25名でスタートした会員数は30名にまで増えました。

1. 経営者向けセミナーの開催と企業支援

千葉県内の商工会議所・商工会、あるいはコラボ産学官千葉支部と連携し、中小企業経営者層に対して情報セキュリティのテーマを主体に、IT経営やホームページのテーマを組み合わせたセミナーを開催しました。延べ約200名がセミナーを受講しました。

各回ともセミナー終了後に、その場であるいは後日、希望企業からの個別相談を受け、会員による企業支援活動につなげました。要請を受けて会員が支援実施した企業は延15社でした。

1/20 東金商工会議所のセミナー風景



2/2 市川商工会議所のセミナー風景



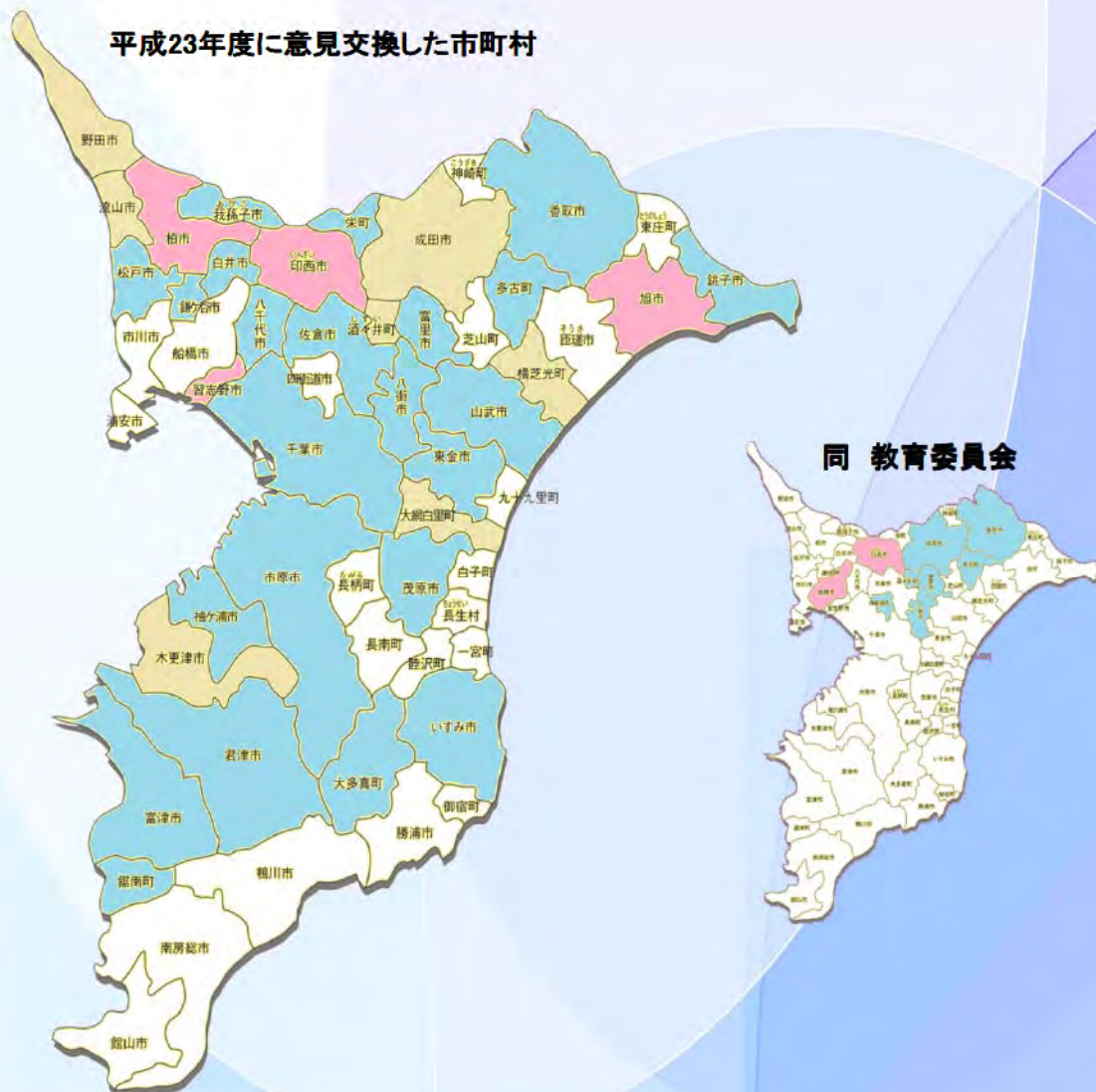
	開催日	開催場所	テーマ	参加者
1	7月1日	八街商工会議所	情報セキュリティ	9
2	7月23日	我孫子市商工会	情報セキュリティ	16
3	12月8日	八千代商工会議所	情報セキュリティ	10
4	1月20日	東金商工会議所 (コラボ産学官千葉支部主催)	IT経営 ホームページなど	34
5	1月26日	君津商工会議所	情報セキュリティ IT経営	15
6	2月2日	市川商工会議所	情報セキュリティ	20
7	2月6日	茂原商工会議所	情報セキュリティ ホームページ	9
8	2月9日	市川商工会議所	クラウドサービスの活用	60
9	2月14日	野田商工会議所	情報セキュリティ	7
10	2月16日	佐倉商工会議所	情報セキュリティ	11

	所在地	会社	業種	支援内容
1	我孫子市	H社	小売業	POSによる売上管理
2	佐倉市	H社	建設業	Excel活用による業務効率化
3	東金市	M社	建設業	経営計画作成
4	君津市	A社	製造業	顧客管理
5	君津市	N社	サービス業	情報システム内部統制
6	市川市	K社	飲食・宿泊業	IT活用方法
7	茂原市	H社	飲食・宿泊業	個人情報管理
8	東金市	W社	小売業	HP改修
9	東金市	S社	サービス業	HP見直し
10	東金市	K社	小売業	SEO対策
11	東金市	N社	サービス業	IT環境整備・IT経営
12	山武市	M社	運輸業	HP評価
13	市川市	A社	小売業	ネット販売
14	江東区	S社	運輸業	HP作成
15	中央区	C社	サービス業	ビジネスプロセス可視化

2. 自治体との連携・協働

下図のように千葉県内の市町村や教育委員会を訪問し、意見交換を積極的に行いました。

習志野市とは「ワイがや通り」を中心とする地域活性化の取り組みを始めています。



3. ITコーディネータ向けセミナー

3月3日柏商工会議所において、ITコーディネータを対象として当法人の会員による企業支援の事例報告をテーマとするセミナーを開催し、34名が受講しました。

3/3 柏商工会議所でのセミナー風景



4. 会員研修会

会員間の情報共有と企業支援の専門家としての知識・技量の向上を目指す目的で月次で連絡会兼研修会を実施しました。毎回15名前後が出席し熱心に勉強しています。

	開催日	開催場所	出席 会員数	研修テーマ
1	4月23日	海神公民館	19	1. 中小企業支援ネットワーク強化事業 2. TNMS(経営戦略等策定支援ツール) その1
2	5月28日	塚田公民館	17	1. 事例発表「佐倉市、H社、建設業」 2. TNMS その2
3	6月18日	海神公民館	15	1. 事例発表「市原市、S社、牧畜業」 2. TNMS その3
4	7月16日	海神公民館	16	1. 事例発表「東金市、M社、建設業」 2. TNMS その4
5	9月17日	海神公民館	14	1. 事例発表「我孫子市、H社、小売業」 2. TNMS その5
6	10月15日	船橋商工会議所	11	1. ITコーディネータ協会のSPCSプロジェクト 2. 著作権法
7	11月12日	海神公民館	13	1. 事例発表「広島市商店街活性化プロジェクト」 2. 「みんビズ」その1
8	12月17日	船橋市市民活動サポートセンター	17	1. 認定NPO制度と会計基準の改訂 2. TNMS その6
9	1月21日	海神公民館	15	1. 「みんビズ」その2 2. TNMS その7
10	2月25日	海神公民館	11	1. 事例発表「自治体アプローチ」 2. 事業計画 その1
11	3月17日	船橋中央公民館	12	1. 千葉県地域IT化推進協議会 2. 事業計画 その2

連絡会・研修会風景



事業方針

ちば経営応援隊は、豊かで暮らしやすい地域社会の創出と質の高い市民生活の実現に一層貢献するべく、前年度事業を踏まえつつ平成24年度はさらに事業活動を強化します。

また法人としての組織基盤を強固なものとするために、法人の活動内容について積極的な広報活動を行い、会員数の増加と会員の活動領域の拡大を図ります。

1. 経営者向けセミナーの開催と企業支援

昨年度同様、日本ネットワークセキュリティ協会、コラボ産学官千葉支部、各地商工会議所・商工会と連携した中小企業経営者向けのセミナーを積極的に企画・開催します。セミナー後の個別相談を通じて、当法人の会員がご支援する企業を増やします。

2. ITコーディネータ育成のケース研修

ITコーディネータ資格取得に必要なケース研修に関して、地域ニーズに合わせたより柔軟な研修の実現を目指して、ITコーディネータ協会による直接開催から届出組織による開催に制度変更されたことを受けて、ちば経営応援隊は千葉県ならびに近隣都県の受講希望者を対象に積極的に開催企画し、資格取得者の増加に貢献すべく、全3期のいずれにも開催を予定します。

- 第1期 6月～7月 船橋
- 第2期 9月～10月 船橋、我孫子
- 第3期 12月～2月 (検討中)

ケース研修第1期の模様



3. 市町村との連携・協働と自治体支援

習志野市、地元商店街、町会、地域住民によるボランティア活動およびNPOコミュニティ・コーディネーターズ・タンク、NPOセカンドスペースなどと協働して、「ワイがや通り活性化」に向けた検討事業を推進します。また、この事業のためのホームページの構築・運営等をご支援します。

県民のさらなるITリテラシ向上を目指し、まずは市町村や教育委員会のITに関する課題を把握してその解決のご支援を模索します。

4. 会員の知識・技量の向上

会員間の情報共有と企業支援の専門家としての知識・技量の向上を目指す目的で、本年度も月次で会員研修会を実施します。研修においては持ち回りで講師を務めるほか、時には外部講師による研修も予定します。

また中小企業支援実践研修として、企業支援のベテランが経験の乏しい会員をOJT指導育成する施策を実行します。

ITコーディネータ向けのセミナーについては10月と3月に開催します。3月のセミナーでは会員による企業支援の事例等を中心に発表を予定します。

5. 広報

当法人ホームページのさらなる充実を図るほか、「みんビズちばオンライン」サイトを通じて、千葉県下のみんビズ利用企業とのコミュニケーション強化と一層の地域貢献を目指します。

NPO法人ちば経営応援隊とは

私たち「NPO法人ちば経営応援隊」は、主として千葉県下の中小企業の経営力向上を支援するために活動しています。所属する会員は全員ITコーディネータ資格を有し、経営全般とIT分野に明るい経験豊富な専門家集団です。会員数は30名で、MBA、中小企業診断士、プロジェクトマネージャーを始めとする様々な情報関連資格、会計士、税理士、社会労務士など、多様な資格を合わせて保持する会員もおり、得意分野を生かして互いに協力して課題の解決に臨む体制が整っています。

私たちは日々変化する社会環境に対応して、進化する情報技術やマーケティング手法を的確に企業経営に反映できるよう、日々研鑽を積んでいます。また姉妹団体であるITコーディネータ千葉ネットワークと緊密に連携して、双方の会員スキル向上に努めています。

「NPO法人ちば経営応援隊」の事業は、自治体(国・県・市町村)、千葉県産業振興センター、商工会議所・商工会などの中小企業支援機関や金融機関と連携あるいは要請により、①各種セミナーの企画開催・運営受託、②個別企業の支援(専門家派遣あるいは窓口相談・訪問相談)、③IT利活用の啓発、を柱としています。

現代は、企業経営においてもまた個人の生活においても、ITの利活用抜きでは済まない時代です。私たちは企業の経営者・従業員のみならず一般市民も対象に、ITに関する啓発活動を行い、豊かで暮らしやすい地域社会の創出と質の高い市民生活の実現に寄与して参ります。

【法人概要】

正式名称: 特定非営利活動法人 ちば経営応援隊
所在地: 千葉県船橋市

役員体制:

理事長	浅井 鉄夫	
理事	齋藤 謙一郎	事務局・広報担当
理事	増澤 實	会計担当
理事	谷内 剛	事業担当
理事	名和 満	研修担当
監事	杉浦 敬三	

会員数: 正会員30名(2012年7月12日現在)

設立: 平成15年9月 (途中活動中断。平成23年4月活動再開)

加盟団体: 特別非営利活動法人ITコーディネータ協会
経済産業省 関東経済局
中小企業支援ネットワーク強化事業
千葉県地域IT化推進協議会
コラボ産学官千葉支部

届出組織

支援機関
特別会員
協力機関

特定非営利活動法人 ちば経営応援隊

<http://npo-chiba-keiei-oentai.org/>
otoiawase@npo-chiba-keiei-oentai.org